

2019年5月24日

Drone Fund

## 空飛ぶクルマ「teTra」開発のテトラ・アビエーションへ出資を実行

Drone Fund（本社：東京都港区、代表：千葉 功太郎、大前 創希）は、テトラ・アビエーション株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役：中井佑）へ、Drone Fund 2号（正式名称：千葉道場 2号投資事業有限責任組合）より出資を実行しました。



### 【今回の出資について】

テトラ・アビエーションは、一人乗りの空飛ぶクルマ「teTra」の開発を行っています。「teTra」は、米ボーイング社がメインスポンサーを務める個人用飛行装置の国際コンテスト、GoFlyに参画しており、2018年6月の第1ステージで世界95カ国から参加する全3000チームの中から世界TOP10入りをしています。さらに、2019年3月の第2ステージを突破し、現在

は 2020 年 3 月開催予定の最終ステージである飛行審査へ向けて、1/1 サイズの試作機の製作を進めています。

「teTra」のようなエアモビリティは、救急車よりも先に医師が現地に到着することができるため、被災地や都市での救急医療の場面での利用や、公共機関の減少した地域への個人用交通手段としての利用用途があり、新たなモビリティとしての可能性が秘められています。

Drone Fund では、「ドローン前提社会」や「エアモビリティ社会」の実現を目指し、空飛ぶ車の研究開発チームや海外投資にも力を入れています。テトラ・アビエーションは、個人用飛行装置の国際コンテストである GoFly において日本で唯一トップ 10 入りした実力のあるチームで、その実績と 1 人乗りエアモビリティの将来性に期待し、今回出資いたしました。出資を通じて、空飛ぶクルマの開発を促進し、エアモビリティ社会の実現に向けた動きを加速させることを目指します。



#### ■テトラ・アビエーション 概要

社名:テトラ・アビエーション株式会社

代表者:代表取締役 中井佑

設立:2018 年 6 月 1 日

事業内容:空飛ぶクルマ「teTra」開発

ウェブサイト:<https://jp.tetra-gofly.com/>

## ■Drone Fund 概要

Drone Fund は、ドローン関連のスタートアップに特化したファンドとして 2017 年 6 月に千葉功太郎により設立されました。現在、「ドローン前提社会」と「エアモビリティ社会」の実現をテーマに投資を行っており、今後もグローバルに投資活動を行なっていきます。

略名称 : Drone Fund (ドローンファンド)

正式名称 : 千葉道場ドローン部 2 号投資事業有限責任組合

運営会社 : 鎌倉インベストメント株式会社

代表者: 千葉功太郎、大前創希

所在地 : 東京都港区芝公園 3-1-8 芝公園アネックス 6F

設立: 2018 年 8 月

事業内容: ドローン、エアモビリティ関連への投資及び協業支援

ウェブサイト : <http://dronefund.vc>

本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先

「Drone Fund」広報担当 pr@dronefund.vc

プレスリリース内画像素材

[https://www.dropbox.com/sh/ig1mf37j6wbhw3l/AADRet0k2X\\_oTRZp8WzcHyR7a?dl=0](https://www.dropbox.com/sh/ig1mf37j6wbhw3l/AADRet0k2X_oTRZp8WzcHyR7a?dl=0)